補足説明書

DAYTONA corp
R79628①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この補足取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの補足取扱説明書も併せてお渡しください。

GIVI	適応車種	商品NO.
WP405 防水サイドバッグ	GIVI サイドバッグサポート装着車	79628

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※　補足取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※　商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この補足取扱説明書と一緒に保管してください。
※　この商品は予告なく、仕様及び価格を変更する場合があります。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

⚠警告

禁止

- オフロード走行をしないでください。
- 法定速度以上での使用は脱落の恐れがあります。法定速度内にてご使用ください。また、強風時や荒れた路面、砂利道など振動が極端に大きくなる場合には速度を控えめにしてください。
- 鋭くとがった物は、入れないでください。バッグが破れ中の荷物が落下し、後続車の乗員や歩行者を死亡または重大な障害に至らしめる可能性が高くなります。
- 以上に接触した場合は、商品の破損や車体の損傷を招くだけでなく、事故を誘発しお客様が重傷を負ったり死亡する可能性があります。また第三者の財産や生命を損なう恐れがあります。

⚠注意

実施

- 各商品の指定積載上限を必ず守ってください。
- 濡れた荷物を入れるとカビなどの原因になります。精密機器の取扱いにもご注意ください。
  特にパソコン等の精密機器を入れて走行しないでください。破損しても保証対象外となります。
- バッグ単品積載**重量は片側４ｋｇ**です。重量オーバーにならない範囲でご利用ください。
- バッグのフタを閉める際に荷物を挟んでいないか確認してください。破損や変形の可能性があります。
- 使用状況、または使用環境によりバッグ内部が高温になる場合があります。熱対策されていないものの使用にご注意ください。
- 車両を離れる際は、貴重品は入れない、バッグを外して持ち歩くなどの自己防衛が必要です。
- 本品を使用される際には、必ず走行前に異常が無いことを確認してください。また、走行中の振動等によりベルト等が緩む場合があります。装着状態を常に注意し、確実に固定された状態で走行してください。
- 定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施してください。
- 荷物を無理に押し込みますと商品の破損の原因となりますのでお止めください。
- 耐熱性はありません。
- 密閉性が高い為、気温差などにより荷室内部で結露する場合があります。
- バッグのフタを閉める際に荷物を挟んでいないか確認してください。破損や変形の可能性があります。

2014/02/10

その他

- 警告、注意など本紙に記載の事項を無視して発生したいかなる不具合に対しても株式会社デイトナおよびイタリアＧＩＶＩ社は一切の責任を負いません。
- 本品及び本書に記載された商品は予告なく、価格、仕様等変更する場合があります。
- **車両重量の増加と重心変化、空気抵抗等の理由によりハンドリングおよびブレーキ性能等が悪化します。予めご了承ください。**（このような症状は、タイヤの磨耗、空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に整備してください。）
- **日焼けや水濡れ等による変色についてのクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。**
- **この商品は、車種別バッグサポートとの同時装着が必要です。**

商品内容

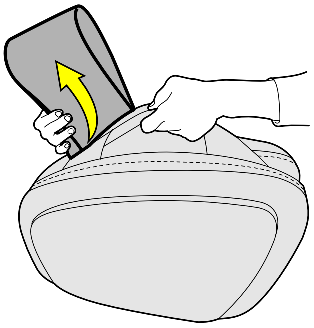
NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	バッグ本体(左右セット) 容量：片側 25L	460×270×210	1	③	ゴムフック		2
②	ベルポーレン（底板）		2				

取付方法

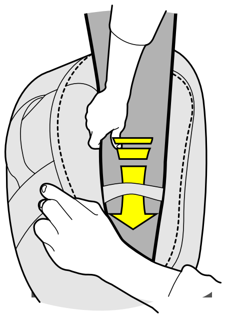
※バッグサポートの取り付けはバッグサポートの説明書を参照してください。

●ベルポーレン（底板）の装着手順

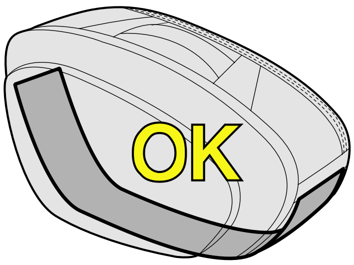
①バッグからベルポーレンを取り出します。



②バッグの内側に装着します。



③完成です。



①サイドバッグの取り付け

- リヤシートを取り外し、サイドバッグを車体に載せます。
- 左右のバッグから出ているクロス・ストラップ・ベルトでサイドバッグ左右を図１のように、面ファスナー・タイベルトで連結します。
  ※車体に確実に固定するために、車種によってはアジャストベルト（中央のベルト）をシートの上で連結するなどして、確実に固定してください。（※図３）
- 車両の幅に合わせてクロス・ストラップ・ベルトの長さを調整します。
- リヤシートを装着してください。（※図２）

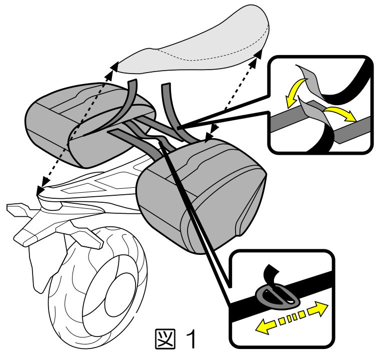


図１

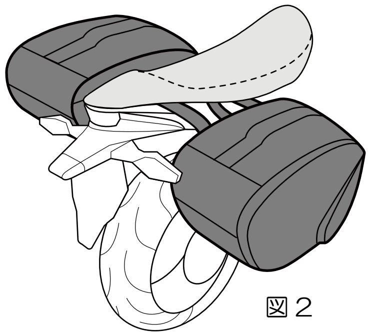


図２

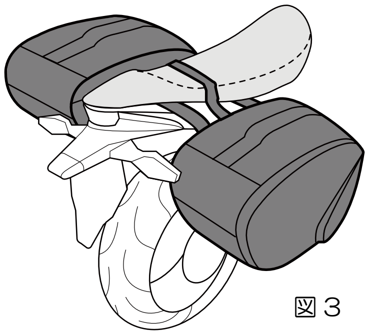
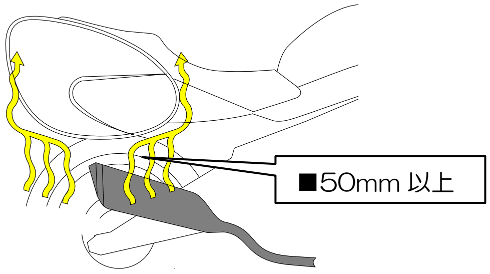


図３

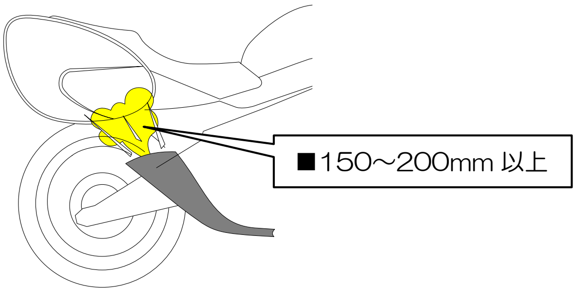
⚠注意

※バッグが運転またはフットレスト使用の邪魔にならないように取り付けしてください。
※走行中の振動等によりベルト等が緩む場合があります。装着状態を常に注意し確実に固定された状態で走行してください。
<u>※バッグとマフラーは、下記の距離を必ずとって装着してください。</u>
<u>熱や排気ガスによってバッグが痛みます。</u>
※車両や取り付け方法によっては、下記寸法以上に距離をとる等の熱対策が必要になる場合があります。
※バッグに荷物を入れると、重みでバッグが下に下がる事があります。固定をし直したり、バッグが下に下がる事を想定して取付を行ってください。

＜マフラーの真上にバッグがある場合＞



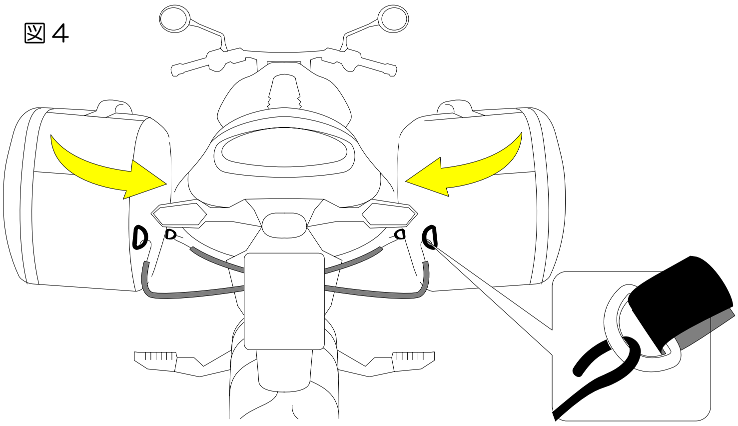
＜マフラーの排気ガスがバッグにあたる場合＞



②ゴムフックの固定

ゴムフックを図4のようにリヤフェンダー外側ナンバープレート付近を通し、左側バッグ前部と
右側バッグ後部それぞれのDリングにフックを掛けます。
同じように、右側バッグ前部と左側バッグ後部それぞれのDリングにフックを掛けます。
※ゴムフックの金具部分が車体にあたってしまう場合は、別売品のハイプロテクションシール等のご使用をお勧めします。

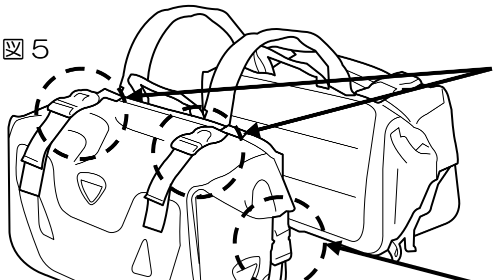
図４



⚠注意

※ゴムフックはナンバープレートの視認の妨げにならないように固定してください。
※ゴムフックはタイヤハウス内側に入らないよう、必ずリアフェンダーの外側に取り付けてください。
リアショックのストローク時に巻き込み大変危険です。
※ベルトの巻き込みがないこと、シートがロックされていること、左右のバッグがしっかり固定されていることを確認して作業は完了です。
※閉じた口元は必ず、<u>3/4回転</u>させてからバックルの固定をしてください。口元のバックルを固定したら、上側のバックルで口元を押さえつけるように固定してください。（※図5）

図５



⚠注意

・バイクの作動に支障をきたさないように取り付けしてください。（例：ホイールやサスペンションの動き等。）
　※バイクの作動に支障をきたす場合は取り付け出来ません。
・バッグ使用時のカウルへの傷を防止するため、別売品のハイプロテクションシール等のご使用をお勧めします。

■オプション品

品番	パーツ名	サイズ(mm)	本体価格（税抜）
14181	ハイプロテクションシールＳ	135×200	￥800
14180	ハイプロテクションシールＬ	275×400	￥2,500

ご使用上の注意

1.この商品は完全防水ではありません。長時間の使用や激しい雨の日に使用しますと、開口部及び接合部より水が浸入する場合があります。また、撥水性が落ちてきた
2. ぶつけたり、こすったりするとバッグの生地が傷み破れますので取り扱いには注意してご利用ください。
3. 貴重品や、振動、耐熱性に劣るものは中に入れないでください。内容物の取り扱いには自己責任でお願いします。
当社ではいかなる場合でも内容物に関して補償いたしません。
4.防水性能を持ったバッグですが、圧力の掛かった場合や経年劣化により水が浸入する可能性があります。

お手入れ方法と保管について

■ 商品が濡れてしまった場合は、汚れと水分を取り除き、ファスナーを開けて風通しの良い場所で陰干ししてください。
■ 汚れた場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布でふき取って、陰干ししてください。
■ 保管する際には、陰干しで乾燥させてから、湿気を避け直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。

⚠注意

■ シンナー、ベンジン、パーツクリーナー等の有機溶剤は使用しないでください。
■ 洗濯機での丸洗いは、商品を傷める恐れがありますのでお止めください。

東証JASDAQ上場
株式会社デイトナ 〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで